



第69期 第2四半期
株 主 通 信

2016年4月1日 ▶ 2016年9月30日

株主の皆さまへ



株式会社ワコールホールディングス
代表取締役社長

堀本 修次

日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第69期は、新たな3ヵ年中期経営計画の初年度としてスタートしましたが、日本国内は、個人消費の足踏みが続く中、インバウンドの減速感なども強まり、依然として先行き不透明な状況が続いています。そんな中、わが社の第2四半期累計期間業績は、国内市場においては、直営店事業は順調に推移しましたが、主力の卸事業である百貨店や量販店の売上が伸び悩みました。また、海外市場においても、欧米は足元の需要は回復基調にあるものの、中国の売上伸び悩みに加え、円高の影響が大きく、グループ全体の売上は、前年同期を下回る結果となりました。一方、利益面については、販管費の発生の一部繰り越しなどありますが、計画していた一時費用が予定より縮小できたことや為替の影響による売上利益率の改善もあり、計画を上回ることができました。

日本国内だけではなく、世界各地の情勢も刻々と変化しています。急激に変化する外部環境に乗り遅れることなく、プラスになる機会も的確に捉えながら、この3年間で自社の強み・資産を最大限に活用し、確固たる基盤を構築して世界中のお客さまから高い信頼を獲得してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年11月

Operating Results

営業の概況

当第2四半期の業績概況

売上高	1,024億12百万円 前年同期比 3.1%減	営業利益	78億87百万円 前年同期比 18.5%減
税引前 四半期 純利益	118億87百万円 前年同期比 11.7%増	当社株主に 帰属する 四半期純利益	92億00百万円 前年同期比 23.0%増

当社グループでは、本年を初年度とした新しい中期経営計画（2016～2018年度）がスタートしました。グループ経営基盤の整備を土台に、国内事業における収益の確保、海外事業のさらなる成長、グループ内でのシナジー発揮と競争力の強化、事業ポートフォリオ拡大への挑戦という5つの基本方針に沿って、収益性と事業効率の向上を図る一方、効果的な資本政策を遂行して企業価値の向上を目指します。

これらの取り組みによる、当社グループの当第2四半期の連結業績は、売上面では、国内事業の主力会社である株式会社ワコールの直営店事業が順調に推移しましたが、百貨店や量販店を中心としたレディースインナーの卸事業が伸び悩み、前年同期を下回りました。また、海外事業につきましては、アメリカやヨーロッパの足元の需要が回復基調にあるものの、中国における売上の伸び悩みに加え、円高の影響により売上が減少しました。この結果、グループ全体の売上高は、前年同期を下回りました。利益面では、国内事業の販管費増加や在仏国子会社の更生手続関連費用の計上により、全体の営業利益は、前年同期を大きく下回りましたが、当初計画は上回りました。なお、当第1四半期に計上した固定資産（土地）の譲渡による売却益のため、税引前四半期純利益は前年同期を大きく上回りました。

オペレーティング・セグメントの営業概況

ワコール事業（国内）

60.2%

売上高	616億15百万円 前年同期比 1.5%減	営業利益	47億20百万円 前年同期比 21.1%減
-----	--------------------------	------	--------------------------

● ワコールブランド事業本部

新機能ブラジャーが消費者の好評を得て、主力商品であるブラジャーの売上を牽引。高級ブランド商品の落ち込みや店頭在庫の調整により前年同期を下回る。

● ウイングブランド事業本部

春から夏にかけて展開した主力商品のブラジャーが軒並み好調。干支にちなんだ縁起物のショーツや夏用の肌着も好調に推移。店頭在庫の調整により前年同期を下回る。

● 小売事業本部

「AMPHI（アンフィ）」は、既存店の客数が減少したが、個店別販促が奏功し客単価が上昇。今春から直営ショップブランドの共通商材を幅広く展開し、売上拡大や収益改善に貢献。

● ウエルネス事業部

「CW-X（シーダブリューエックス）」は、スポーツチェーン店やECサイトは順調。アウトドア専門店の苦戦と併せて、米国向けの販売も不振。

● 通信販売事業部

ウェブストアは、新サービスやECサイト機能拡張により来訪客数が増加し堅調に推移。カタログ販売は、夏号・秋号ともに苦戦。

● 株式会社Ai

下着事業は、新規出店により売上が拡大。水着事業は、季節型店舗の効率が悪化。

ワコール事業(海外)

25.1%

売上高 257億19百万円
前年同期比 7.4%減

営業利益 23億71百万円
前年同期比 26.9%減

●米国ワコール(4~9月)
主力のワコールブランドを中心に百貨店は堅調に推移。自社ECサイトも順調に推移。

●ワコールヨーロッパ(4~9月)
英国は、専門店やECサイトは好調だが、百貨店は苦戦。ユーロ圏は、夏以降回復し堅調に推移。営業利益は、子会社の更生手続き費用の計上で営業損失。

●中国ワコール(1~6月)
百貨店が伸び悩み、他社ECサイトも前期の好調から一転、苦戦。中間層向けブランド「LA ROSABELLE」も、新規出店凍結と併せて不採算店舗から撤退。

ピーチ・ジョン事業

5.6%

売上高 57億33百万円
前年同期比 1.2%減

営業利益 3億21百万円
前年同期比 3.6%減

●通販カタログ
訪問者数は増加し、夏場から新規顧客も徐々に増加しているが既存顧客の減少と春先の苦戦が影響し、前年同期を大幅に下回る。

●国内直営店
既存店を中心に順調に推移。

●海外直営店
香港は好調、中国は他社ECサイト中心に大きく拡大。

その他

9.1%

売上高 93億45百万円
前年同期比 2.9%減

営業利益 4億75百万円
前年同期比 313.0%増

●ルシアン
主力のインナー事業部は前年同期並み。マテリアル事業部やアート・ホビー事業部が苦戦。円高の影響で売上利益率が上昇し、前年同期の営業損失から大幅改善。

●七彩
レンタル事業は、新規受注獲得により前年同期を維持。工事業業は、インポートブランドの期間限定ショップや新規得意先の受注が増加。物販事業は、前年の大型受注の反動により前年同期を下回る。

連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の業績をふまえ、第3四半期以降の事業環境や一過性の要因を精査し、平成28年10月31日に修正いたしました。

売上高	1,980億円	(計画比 2.5%減) (前年比 2.4%減)
営業利益	105億円	(計画比 5.0%増) (前年比 24.3%減)
税引前当期純利益	145億円	(計画比 増減なし) (前年比 3.1%減)
当社株主に 帰属する当期純利益	110億円	(計画比 10.0%増) (前年比 1.4%減)

ご寄付についての報告

ワコールグループは乳がん早期発見・早期診断・早期治療を推進する「ピンクリボン活動」を支援しており、その一環として、公益財団法人日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」へ寄付を行っております。

2005年からは株主さまにもご参加いただける支援活動として、ご優待としてお送りした商品券「ワコールエッセンスチェック」をご寄付としてご送付いただいております。

株主さまからお寄せいただいた2016年度中間のご寄付は次のとおりです。

寄付先	株主さまからのご寄付件数および金額	
公益財団法人日本対がん協会 「乳がんをなくす ほほえみ基金」	2016年4月~2016年9月末	
	328件	681,500円

ご賛同いただきました株主の皆さまには、
心より感謝を申しあげます。

※ワコールでは、株主さまからお寄せいただいた上記のご寄付に、同額を上乗せし(マッチングギフト方式)、日本対がん協会に寄付しております。

Wacoal News

WACOAL STUDYHALL KYOTO オープン!

今年で創業70周年を迎えるワコールは、2016年10月6日より、ワコール新京都ビル(京都市南区)に、美的好奇心をあそぶ、みらいの学び場「WACOAL STUDYHALL KYOTO (ワコールスタディホール京都)」を開設しました。



スクール、ライブラリー、コワーキングスペース、ギャラリーにさまざまな美を収集。学びを通して女性の好奇心を満たし、美しいかたち、美しい生き方、美しい関係をみらいに向けて紡いでいく。そんな場所を目指して、ワコールが培ってきたノウハウやネットワークをもとに、創業の地・京都より多様な美をお届けします。



ワコール新京都ビル

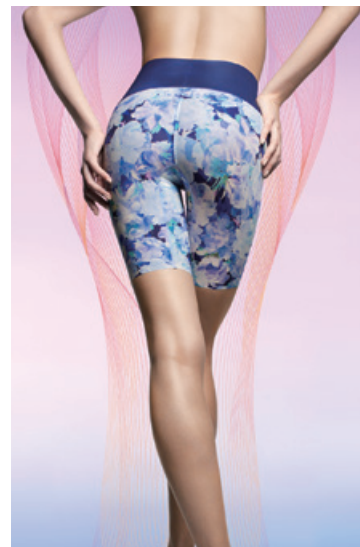
Topics

■ ワコールブランド

「締めつける」から、「引き上げる」へ 「SUHADA 肌リフト」

「SUHADA 肌リフト」は、“きゅうくつさ”や“手間”を感じさせない、体型補整の概念を変える全く新しいはきごこちの新・解放系インナーです。新素材“NANOテープ”^(※)が肌に密着し、“たるみ”を“引き上げ”ることでヒップが上がり、おなかも押さえて、動いても美しいシルエットをキープ。さらに薄くてよく伸びる素材を使用することではきやすさを実現しました。9月のTVCMも機能のわかりやすさがお客さまに好評で、お店への誘導につながりました。

※“NANOテープ”はテイジンの超極細繊維「ナノフロント®」を使用したテープです。



ワコールグループの旬な話題をピックアップ

いま一番注目のアイテムをご紹介します。

■ ワコールブランド

コンセプトは“ラクしてちゃんと女子” 「GOCOCi」デビュー

「GOCOCi(ゴコチ)」は、ラクだけじゃない、キレイと肌ざわりを追求した新・快適系インナーです。ノンワイヤーブラ着用率の急増に対応し、“ラクで快適なつけごち”であることはもちろん、さらに美しいバストシルエットにもこだわった商品で新しい価値を提供し、売上を伸ばしました。



■ ワコールブランド

「LASEE」のブランドキャラクターに 板谷由夏さん!

「LASEE(ラゼ)」は、“こちよく、美しく”をコンセプトに、からだの変化を実感している女性に、上品さとこちよさで「自分らしい美しさ」を叶えるブランドです。21年目を迎える今年、ブランドキャラクターに女優・キャスターとして幅広く活躍されている板谷由夏さんが登場します。今後、店頭をはじめ、WEB広告やパンフレットなどでお客さまにラゼの魅力を伝えていきます。



■ ウイングブランド

女を楽しむノンワイヤー 「Date. (デート)」誕生

女・妻・母と複数の役割を持ち、“忙しいけど、美しくなりたい”という気持ちを持つ女性に向けた、商品ラインの誕生です。オン・オフのさまざまなシーンにフィットするノンワイヤーブラを中心に、“つつみこむ”と“ととのえる”の2つのグループに構成した商品を展開。適合率の高いS・M・L・LLという選びやすさを考慮したサイズ設定で“時短購入”にも対応し、お客さまのニーズにお応えします。



■ ワコールブランド

美しさ、極まる、大人脚 「LEG LINGERIE」 デビュー

本物を見極め、美のスタイルにこだわりの持つ大人の女性に向けたレッグウェアブランド「LEG LINGERIE(レッグランジェリー)」がデビュー。柄や色の視覚効果や、着圧設計による細見え効果など、「細見え・脚長」を追求した商品を展開し、国内レッグ市場での新規顧客を獲得しました。



■ ピーチ・ジョン

最高にスウィートで美しい ドルチェのような女になる 「PEACH JOHN」

2016年秋のカタログは、モデルと商品をスウィーツに見立てた広告ビジュアルを展開し、TVCMも連動して放映しました。また、今回からインナーウェア・ファッションアイテム・ビューティの3つのカテゴリーを1冊に凝縮したことでラインアップが見やすくなり、お客さまよりご好評をいただきました。



四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期末 (2016年9月30日現在)	前期末 (2016年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	113,657	116,851
有形固定資産	54,756	53,938
その他の資産	115,505	122,065
資産合計	283,918	292,854
【負債の部】		
流動負債	46,276	44,343
固定負債	17,670	19,110
負債合計	63,946	63,453
【資本の部】		
資本金	13,260	13,260
資本剰余金	29,692	29,686
利益剰余金	166,743	162,196
その他の包括損益累計額	11,079	22,108
為替換算調整勘定	△ 5,244	5,177
未実現有価証券評価損益	17,452	17,966
年金債務調整勘定	△ 1,129	△ 1,035
自己株式	△ 5,385	△ 2,876
株主資本合計	215,389	224,374
非支配持分	4,583	5,027
資本合計	219,972	229,401
負債及び資本合計	283,918	292,854

(注) 記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
売上高	102,412	105,715
営業費用	94,525	96,039
営業利益	7,887	9,676
その他の収益・費用	4,000	970
税引前四半期純利益	11,887	10,646
法人税等	3,440	3,655
持分法による投資損益調整前 四半期純利益	8,447	6,991
持分法による投資損益	879	690
四半期純利益	9,326	7,681
非支配持分帰属損益	△ 126	△ 199
当社株主に帰属する四半期純利益	9,200	7,482

(注) 記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	9,606	7,781
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 713	△ 3,727
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 6,026	△ 6,055
為替変動による現金及び 現金同等物への影響額	△ 2,039	53
現金及び現金同等物の 増減額	828	△ 1,948
現金及び現金同等物の 期首残高	34,059	38,410
現金及び現金同等物の 四半期末残高	34,887	36,462

(注) 記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

株式および株主数

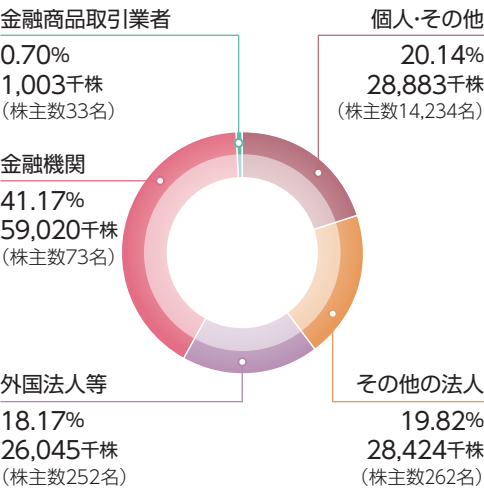
発行済株式数 143,378,085株
株主数 14,854名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,990	5.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,286	4.53
明治安田生命保険相互会社	6,100	4.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,068	3.65
株式会社京都銀行	4,705	3.39
日本生命保険相互会社	3,672	2.64
株式会社滋賀銀行	3,646	2.63
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,050	2.20
第一生命保険株式会社	2,732	1.97
旭化成株式会社	2,482	1.79

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式4,788千株を控除して計算しております。

株式分布状況



(注) 個人・その他は自己株式を含んでおります。

社 名 株式会社ワコールホールディングス
創 業 1946年(昭和21年) 6月15日
設 立 1949年(昭和24年) 11月1日
資 本 金 132億6,011万584円
従業員数 20,727名(連結ベース)
本 社 京都市南区吉祥院中島町29番地

主要グループ会社

国内連結会社		
(株)ワコール	(株)ランジェノエル	(株)トリカ
(株)ルシアン	(株)Ai	ワコール流通(株)
(株)ピーチ・ジョン	九州ワコール製造(株)	(株)七彩
(株)ウナナナクール	北陸ワコール縫製(株)	ワコールサービス(株)
(株)ワコールミネット	新潟ワコール縫製(株)	(株)ワコールキャリアサービス

海外連結会社		
米国ワコール	ワコールヨーロッパ(英国)	ワコールインターナショナルホンコン
ワコールインターナショナル(米国)	ワコール(中国)時装	ベトナムワコール
ワコールスポーツサイエンス(米国)	大連ワコール時装	フィリピンワコール
ワコールカナダ	廣東ワコール	ワコールシンガポール
ワコールドミニカーナ	ホンコンワコール	Aテックテキスタイル(タイ)

国内関連会社		
(株)ハウスオブローゼ		

海外関連会社		
台湾ワコール	インドネシアワコール	ワコールマレーシア
タイワコール	新栄ワコール(韓国)	上海雅蝶時装

第69期の経営体制

取締役・監査役

代表取締役社長	塚本能交	監査役	中村友紀
取締役副社長	安原弘展	監査役	廣島清隆
取締役副社長	若林正哉	監査役(社外監査役)	片柳彰
取締役	山口雅史	監査役(社外監査役)	竹村葉子
取締役(社外取締役)	尾崎護	監査役(社外監査役)	白井弘
取締役(社外取締役)	堀場厚		
取締役(社外取締役)	黛まどか		

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	単元株式数	1,000株
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 (*1)	上場証券取引所	東京証券取引所
定時株主総会	6月	証券コード	3591
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.wacoalholdings.jp/ir （ただし、事故、その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。）		
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 (*2)		
特別口座の口座管理機関			
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3-6-3 ・Tel 0120-094-777（通話料無料） ご利用時間：土日祝祭日除く平日9時00分～17時00分 ・Tel 0120-684-479（自動音声サービス（24時間対応）：通話料無料） ・インターネットアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/		

- *1 当社は期末配当のみで、中間配当は行っておりません。
- *2 当社は2009年8月16日を効力発生日とする株式会社ルシアンとの株式交換に伴い、旧株式会社ルシアン株主さまのための特別口座の口座管理機関を三井住友信託銀行株式会社としておりましたが、2016年1月4日をもって、三菱UFJ信託銀行株式会社に変更致しました。

株式に関するお手続きについて

お手続き内容		お問い合わせ窓口
・氏名・住所の変更 ・単元未満株式の買取および買増請求 ・配当金の振込先指定 ・その他株式に関するお問い合わせ	証券会社の口座で株式をご所有の株主さま	お取引の証券会社
	特別口座で株式をご所有の株主さま	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
・未受領の配当金に関するお問い合わせ ・郵便物についてのお問い合わせおよび再送付のご依頼	すべての株主さま	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

株主さまご優待について（基準日において1,000株以上ご所有の株主さまが対象です。）

ご優待の内容	基準日	発送時期
①ワコールエッセンスチェック（ワコール商品引換券） 1,000株以上3,000株未満をご所有の株主さま 3,000円分 3,000株以上ご所有の株主さま 5,000円分	3月31日	6月末
	9月30日	11月末
②下記通信販売の優待割引（20%OFF 事前の登録手続き要） ワコール通信販売カタログ『LOVE BODY』 インターネット通信販売『ワコールウェブストア』	3月31日	秋号（8月下旬）より年4回送付
	9月30日	春号（翌年2月）より年2回送付

配当金のお受け取りについて

配当金は口座振込でも受け取ることができます。

口座振込をご利用いただきますと、配当金の支払開始日にご指定の口座に振り込まれます。
お手続きにつきましては、お取引の口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。



ピンクリボン活動（乳がん早期発見）をワコールは支援しています。

株式会社ワコールホールディングス